

株主のみなさまへ



株式会社 大阪ソーダ

第165期 中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで

証券コード：4046

<http://www.osaka-soda.co.jp/>

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.osaka-soda.co.jp/ (ただし、やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合、 日本経済新聞に掲載する方法により行います。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問合せください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

単元未満株式をお持ちの株主さまへ

当社は、1単元(100株)に満たない当社株式を所有されている株主さまの便宜をはかるため、「単元未満株式の買増・買取制度」を実施しております。

お手続きなどの詳細に関しましては、証券会社にて株式を管理されている場合はお取引先の証券会社に、特別口座にて株式を管理されている場合は、三菱UFJ信託銀行にお問合せください。

当社グループをより知っていただくために、ホームページもご活用ください。

- 最新の情報はこちらをご覧ください。
ホームページアドレス
<http://www.osaka-soda.co.jp/>



トップ
ページ

Something **Better** with Chemicals

化学で笑顔を
育む会社

す ご り ソ ダ



代表取締役
社長執行役員
寺田 健志

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループは、第165期中間期(2019年4月1日から2019年9月30日まで)の決算を行いましたので、ここに事業の概況についてご報告申し上げます。

2019年12月

事業の経過およびその成果

第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が継続しているものの、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速などにより、引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは、中期経営計画「BRIGHT-2020」の2年目を迎え、引き続き、「新成長エンジンの創出」、「海外収益基盤の確立」および

「事業構造改革の完遂」の3つの基本方針に基づき、具体的な施策をさらに進めました。

第2四半期連結累計期間の売上高は、530億2千6百万円と前年同期比0.7%の増加となりました。また、利益面におきましては、営業利益は49億5千2百万円と前年同期比14.7%の増加、経常利益は51億9千万円と前年同期比5.8%の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は31億9千1百万円と投資有価証券評価損計上などの影響により前年同期比4.9%の減少となりました。

なお、中間配当金につきましては、前年同期より2.5円増配の1株あたり32.5円とさせていただきます。

今後の見通し

今期の見通しにつきましては、売上高1,050億円、経常利益102億円を見込んでおります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



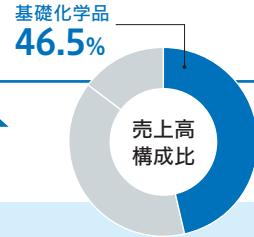
OSAKA SODA

グループ企業理念

高い志をもち 独創的なものづくりで 豊かな社会の実現に貢献します

基礎化学品

売上高 **246億4千3百万円** 前期比**1.4%**増加 ↑



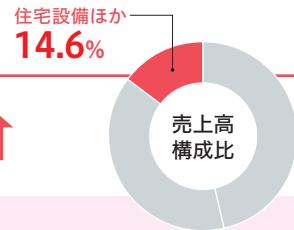
クロール・アルカリは、半導体・電子材料向けなどの分野で需要の減少が見られましたが、総じて販売は堅調に推移し、売上高は増加しました。エピクロルヒドリンは、国内向けが堅調に推移するとともに、海外向けも中国の環境・安全規制強化の影響により販売数量が増加したため、売上高が増加しました。

以上の結果、基礎化学品の売上高は246億4千3百万円と前年同期比1.4%の増加となりました。

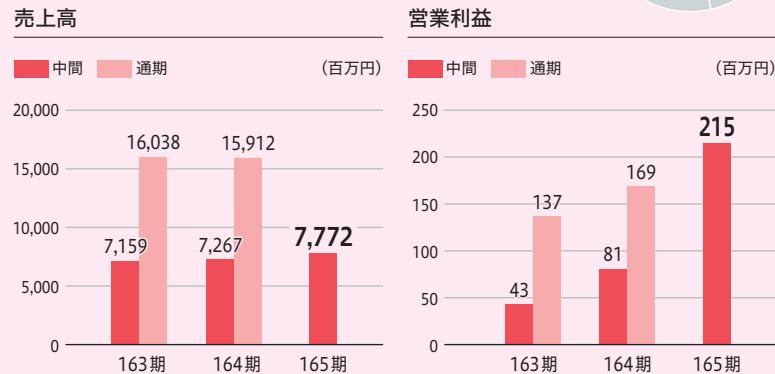


住宅設備ほか

売上高 **77億7千2百万円** 前期比**6.9%**増加 ↑

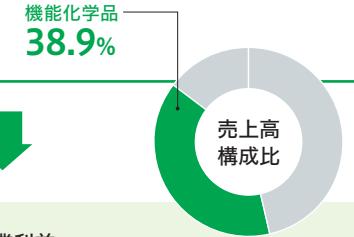


生活関連商品の販売が好調に推移したため、住宅設備ほかの売上高は77億7千2百万円と前年同期比6.9%の増加となりました。



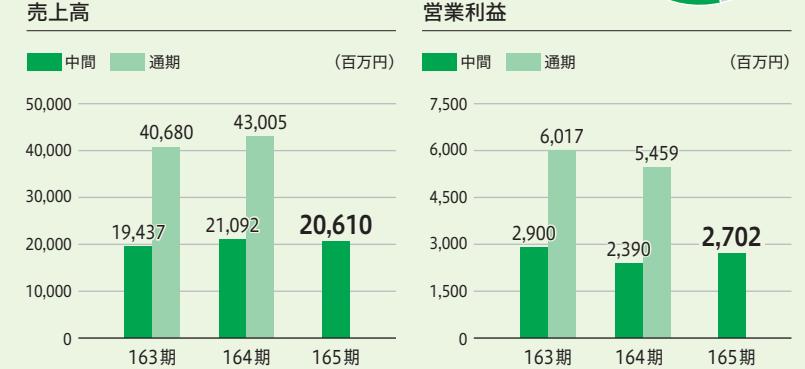
機能化学品

売上高 **206億1千万円** 前期比**2.3%**減少 ↓



アリルエーテル類は、中国および欧州のシランカップリング剤用途向けで販売数量が伸び、売上高が増加しました。ダップ樹脂は、国内および欧州のUVインキ用途向け販売が順調に推移し、ホットスタンピング用途向けも販売数量が増加したため、売上高が増加しました。合成ゴム関連につきましては、エピクロルヒドリンゴムは中国およびインドの自動車生産台数減少の影響を受けましたが、アクリルゴムは国内外で新規顧客開拓および新規用途開発に注力し、市場での採用がより一層拡大しました。

医薬品精製材料は、欧州並びに米国向けのペプチド医薬品精製用途向けを中心に需要が大幅に伸びたことに加え、液体クロマトグラフィー用カラム・分析装置事業では、韓国向けを中心に好調に推移しました。医薬品原薬・中間体は、国内向け感染症治療薬中間体の販売、海外向け血管拡張剤中間体の販売およびジェネリック医薬品原薬の



輸入販売が拡大しました。また、高薬理活性設備を用いたジェネリック医薬品原薬の提供も順調に進みました。

一方で、カラーレジスト等液晶関連は、中国での液晶パネル向け販売数量が減少したため、売上高は減少しました。ガラスファイバーは、国内の電子材料向け販売数量が減少したため、売上高は減少しました。

以上の結果、機能化学品の売上高は206億1千万円と前年同期比2.3%の減少となりました。

大阪ソーダグループのセグメントと主要製品

●セグメント

基礎化学品

●主要製品

かせいソーダ、塩酸、液化塩素、塩素ガス、次亜塩素酸ソーダ、亜塩素酸ソーダ、塩素酸ソーダ、かせいカリ、水素ガス、エピクロルヒドリン、アリルクロライド、塗料原料、接着剤原料など

機能化学品

アリルエーテル類、エピクロルヒドリンゴム、アクリルゴム、ダップ樹脂、ノンフタレート型アリル樹脂、省エネタイヤ用改質剤、医薬品精製材料、カラム・装置等分析機器、レンズ材料、感光性樹脂、カラーレジスト、電極、医薬品原薬・中間体、光学活性体、ガラスファイバー、資源リサイクルなど

住宅設備ほか

ダップ加工材、住宅関連製品、健康食品、化学薬品の輸送・貯蔵、化学プラント、環境保全設備建設など

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

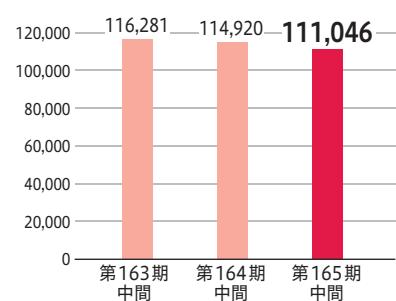
科目	前中間連結会計期末 (2018年9月30日現在)	当中間連結会計期末 (2019年9月30日現在)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (2019年3月31日現在)
資産の部			
流動資産	65,991	68,333	68,219
固定資産	48,928	42,713	44,442
有形固定資産	22,761	22,022	21,962
無形固定資産	1,443	1,201	1,338
投資その他の資産	24,724	19,489	21,141
資産合計	114,920	111,046	112,661
負債の部			
流動負債	32,842	27,899	32,197
固定負債	17,118	15,307	15,915
負債合計	49,961	43,207	48,113
純資産の部			
株主資本	56,209	62,902	59,080
その他の包括利益累計額	8,749	4,936	5,467
純資産合計	64,958	67,839	64,548
負債純資産合計	114,920	111,046	112,661

中間連結損益計算書(要約)

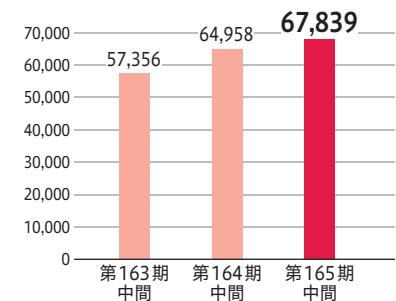
(単位:百万円)

科目	前中間連結会計期間 (自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)
売上高	52,674	53,026	107,874
売上原価	41,644	41,583	84,783
売上総利益	11,029	11,443	23,090
販売費及び一般管理費	6,713	6,490	13,601
営業利益	4,316	4,952	9,488
営業外収益	683	402	804
営業外費用	92	164	239
経常利益	4,907	5,190	10,053
特別利益	137	179	139
特別損失	209	713	387
税金等調整前四半期純利益	4,835	4,655	9,805
法人税、住民税及び事業税	1,670	1,302	3,133
法人税等調整額	△190	162	△121
四半期純利益	3,355	3,191	6,793
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,355	3,191	6,793

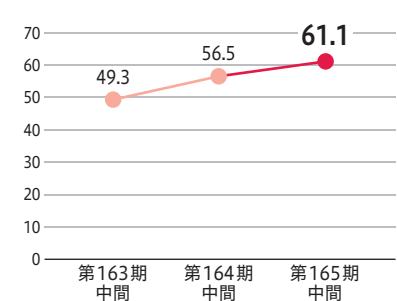
総資産 (単位:百万円)



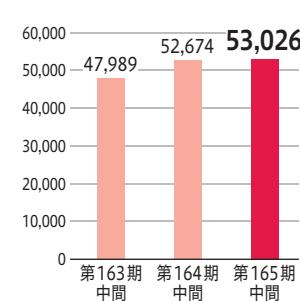
純資産 (単位:百万円)



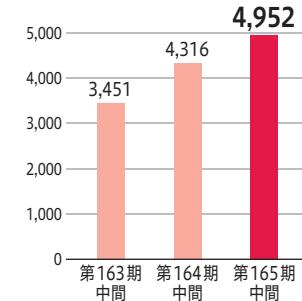
自己資本比率 (単位:%)



売上高 (単位:百万円)



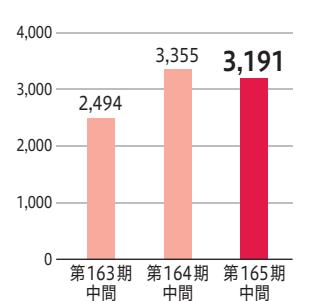
営業利益 (単位:百万円)



経常利益 (単位:百万円)



四半期純利益 (単位:百万円)



中間連結財務諸表

中間連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,657	5,463	9,854
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,521	△1,592	△4,542
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,280	△871	△5,003
現金及び現金同等物に係る換算差額	185	△59	74
現金及び現金同等物の増減額	△1,959	2,940	382
現金及び現金同等物の期首残高	23,993	24,376	23,993
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	22,034	27,316	24,376

当社信用格付がA-に格上げ

2019年10月、(株)格付投資情報センター(R&I)による当社信用格付が従前のBBB+(トリプルBプラス)から、A-(シングルAマイナス)へ引き上げられました。

基礎化学品の市況回復に加え、ニッチ分野で高シェアを有する機能化学品の高い採算性が評価されました。

今回の格上げをひとつの通過点ととらえ、今後さらなる格付の向上を目指してまいります。



株式情報(2019年9月30日)

株式の状況

発行可能株式総数 ----- 60,000,000株
 発行済株式の総数 ----- 26,731,415株
 株主数 ----- 4,699名

大株主一覧(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,465	6.17
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	986	4.15
株式会社三菱UFJ銀行	876	3.69
株式会社福岡銀行	822	3.46
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	768	3.23
株式会社伊予銀行	748	3.15
帝人株式会社	678	2.86
株式会社みずほ銀行	669	2.82
日本生命保険相互会社	637	2.68
ダイソー協栄会	609	2.56

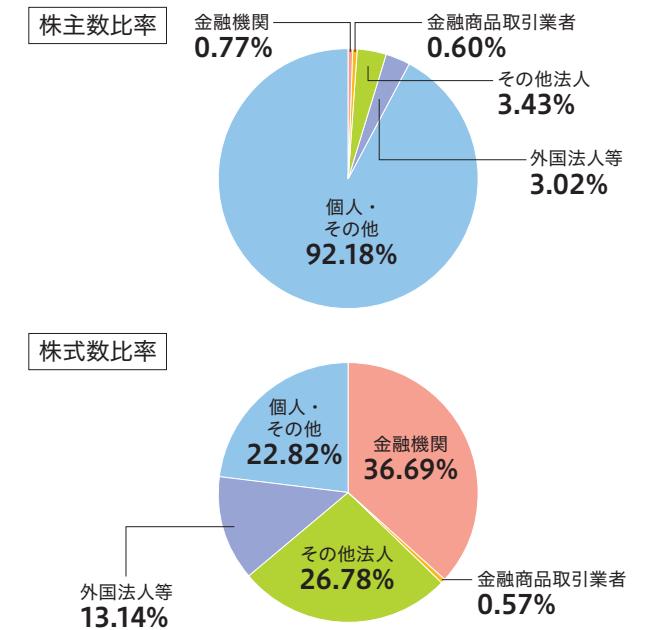
(注)持株比率は、発行済株式の総数から自己株式(3,002,442株)を控除して計算しております。

中間配当について

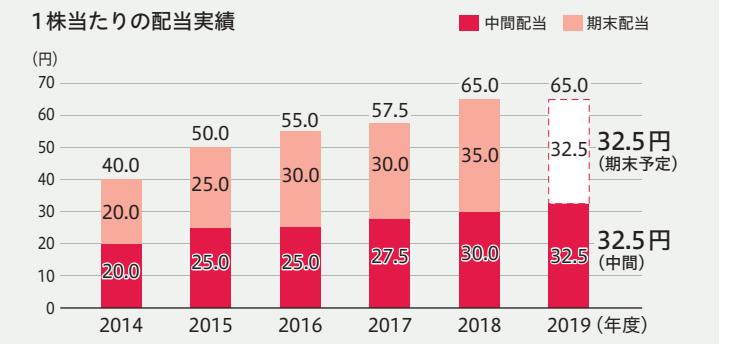
2019年11月6日の取締役会決議により1株当たり中間配当金を32.5円、支払開始日を12月5日とさせていただきます。

(注)2017年10月1日付で普通株式1株につき5株の株式併合を行っており、2014年度の期首に株式併合が行われたものと仮定して配当金を計算しております。

株主分布状況



(注)「個人・その他」には、当社の自己株としての保有分(11.23%)が含まれております。



会社概要 (2019年9月30日)

社 名 ----- 株式会社大阪ソーダ
OSAKA SODA CO., LTD.
U R L ----- <http://www.osaka-soda.co.jp/>
創 立 ----- 1915年(大正4年)10月26日
資 本 金 ----- 15,870百万円
連結従業員数 ----- 987名

関係会社の状況

国内

会 社 名	主要な事業内容
ダイソーケミカル(株)	化学製品の販売
ダイソーエンジニアリング(株)	電極の製造・販売、化学設備の設計・施工
サンヨーファイン(株)	医薬品原薬・中間体の製造・販売
(株)ジェイ・エム・アール	資源リサイクル
DSロジスティクス(株)	化学製品の運送取扱い
岡山化成(株)	化学製品の製造
サンヨーファイン医理化テクノロジー(株)	カラム・装置等分析機器の製造
DSウェルフーズ(株)	健康食品素材の製造、加工販売
日東化工(株)	ゴム製品・樹脂製品の製造・販売
(株)INBプランニング	ゴムコンパウンドの製造・販売

海外

会 社 名	主要な事業内容
三耀精細化工品銷售(北京)有限公司	カラム・装置等分析機器の販売
DAISO Fine Chem USA, Inc.	医薬品精製材料の製造・販売
DAISO Fine Chem GmbH	医薬品精製材料・機能化学品等の販売
大曹化工貿易(上海)有限公司	機能化学品・電子材料等の輸出入
台灣大曹化工股份有限公司	機能化学品・電子材料等の輸出入
DAISO CHEMICAL (THAILAND) CO.,LTD.	機能化学品・電子材料等の輸出入

役員

[取締役・監査役]

代表取締役 社長執行役員	寺 田 健 志
取締役 常務執行役員	堀 登
取締役 上席執行役員	古 川 喜 朗
取締役 上席執行役員	小 西 淳 夫
取 締 役 (社外)	二 村 文 友
取 締 役 (社外)	百 嶋 計
常 勤 監 査 役	瀬 川 恭 史
常 勤 監 査 役 (社外)	谷 口 隆 治
監 査 役 (社外)	森 真 二

[執行役員]

常務執行役員	赤 松 伸 一
上席執行役員	植 田 祥 裕
執行役員	平 井 直
執行役員	門 屋 純 一
執行役員	北 井 桂 司

大阪ソーダグループのネットワーク (2019年9月30日)

●国内拠点・研究センター
●生産拠点

